

# 平成 30 年度 下和泉連合町内会 総会議事録

日時) 平成 30 年 4 月 29 日 (日) 13 時~15 時

場所) 下和泉連合町内会会館

受付) 大瀧大丸北町内会会長

司会) 藤岡総務部長

1) 開会の挨拶 鈴木連合副会長

2) 連合代表の挨拶 久野連合会長

3) 来賓の挨拶 泉区役所代表 丸山泉区地域振興課課長

議員代表 梶村横浜市議員

資格審査 連合役員代議員 46 名中 出席者 35 名 委任状 5 名合わせ 40 名

連合会則第 15 条により本総会は成立する。

4) 議長 書記選出 議長 新地大丸東町内会会長

書記 松橋妙子 (女性部長候補)

5) 議事

第一号議案 平成 29 年度事業報告 久野連合会長

第二号議案 平成 29 年度会計報告 藤森会計部長

第三号議案 平成 29 年度会計監査 吉田会計監査

質疑) 大丸南町内会清水代議員代行

会館の使用状況 コンシェルジェ経費について今後のあり方について説明して欲しい。

応答) 久野連合会長

年度の初めは新会館の事を知られていないこともあり利用率が低かった。が最近では利用率が徐々に増えつつあり、更に習い事教室など利用率を高める施策を行い自主運営で来るよう活動していく。今しばらく猶予願いたい。

質疑) 大丸南町内会清水代議員代行

連合会則 4 条 (6) の 1) の 1) 共済事業 運営に関しては「下和泉共済事業運営規則」による。とあるが共済事業分担金 500 円の記載している書類を開示して欲しい。

応答) 鈴木連合副会長

会則を変更した時のみ総会で開示していたが、必要であれば配布します。

ホームページに掲載する事など、今後検討課題とする。

◎第一号第二号第三号議案拍手で承認を得る。

第四号議案 平成 30 年度事業計画案 久野連合会長

第五号議案 平成 30 年度予算案 藤森会計部長

意見) 大丸南町内会清水代議員代行

連合会館施設利用料は高めに設定し、努力する意気込みを見せて欲しい。

応答) 久野連合会長

貴重な意見に感謝します。会館利用率を高めるべく更に努力します。

質疑) 大丸西町内会梁瀬代議員

30 年度事業計画の中で・ゆめが丘再開発計画・深谷通信所跡地利用について下和泉連合町内会としてどの様に関わっていくのか説明して欲しい。

応答) 久野連合会長

ゆめが丘再開発に伴い、近隣の道路を工事車両が頻繁に行きか交通事故も会館付近で発生している事もあり、また再開発で発生した土砂による埋め立てなど行われている現状と、変わりゆく環境の変化に我々として関心を持って対応すべきと考えている。

通信隊跡地利用についてガイドラインが出来た。これから 5 年をかけて実施計画を作成し 20 年をかけて着工します。その間に近隣地域として何もしないことではなく、工事期間中でも暫定利用出来るよう下和泉連合町内会と富士見ヶ丘連合自治会が委員会を編成し泉区と交渉しているところです。具体的な内容は今後皆さんと一緒に相談しながら進めていく。

質疑) 清水環境部長

共済事業の中で・盆踊り・敬老会の社協分担金について、30 年度は地区社協への助成金は無しとしたので収入に影響はないのか。

応答) 藤森会計部長

助成金無しへの様々な声が錯綜しているようだが、影響が出るか否かは今のところわからない。影響が出ないように各町内会は様々な企業関係にお声をかけて寄付金が多くなるよう努力して欲しい。

応答) 社協代表清水事務局長

これまで 2 つの事業に、連合からの助成金 100000 円の中から 75000 円を資金面で共催して来たが、今後は連合との後援という形で協力しよう考えている。

◎第 4 号第 5 号議案拍手で承認を得る。

第 6 号議案 新役員選任 久野連合会長

平成 30 年度は連合会長の改選時期で、選挙管理委員会を設立し立候補者を募りましたが立候補者がおりませんでしたので私 久野が継続して務めさせていただきます。そして以下の役員を選任しますので審議してください。

修正事項) 15 ページ 会計部長 藤森康弘 中丸を 大丸西に修正する。

15 ページ 他の仕様を 他の使用に修正する。

◎第 6 号議案拍手で承認を得る。

第 4 号第 5 号第 6 号議案の(案)の字を消してください。

\*会館会員債について 入内嶋浩正会員債担当 6、償還順序:平成 35 年度申し出順を原則とします。が会員債番号順に修正する。

具体的な事務手続きは今年度中に作成し展開します。

6) 新地議長と松橋書記を解任します。

7) 新旧役員の紹介 久野連合会長

8) 平成 30 年度の抱負 久野連合会長

高齢化社会に向けて具体的な行動が必要不可欠。出来るだけ長く生き、介護など家族や施設にお世話にならないよう健康寿命を延ばす事が大切だと考えます。下和泉地区社協との事業は共催で行えるように努力していきたいと思えます。

各種事業の参加人員減少が気になります。特に新春ジョギングの参加者減少が著しいので様々な工夫をして取り組んでいきたいと思えます。深谷通信所跡地利用について、隣接する我々として関心を持って取り組んでいきます。久野連合会長と秋葉中丸町内会長が検討委員会に属しているので皆様のご意見を取り上げて立派な公園に作りあげていく。

9) 閉会の挨拶 島倉連合副会長

以上